

# 第58回 日本高気圧潜水医学会 学術総会 プログラム

会 期：2024年6月28日（金）～29日（土）

会 場：ヴィラルーチェ（大分県中津市東本町1）

会 長：川 眞之（社会医療法人玄真堂 川 眞之整形外科病院 院長）

## テーマ 雲外蒼天

### ■特別講演1

6月28日（金）10：50～11：50 第1会場（ヴィラスイート）

座長：小柳津卓哉

SL1 「Traumatic Ischemias and the Roles of Hyperbaric Oxygen

Focusing on Crush Injuries & A Physiological Model for DCS Presentations」

演者：Michael B. Strauss, MD

### ■特別講演2

6月28日（金）14：50～15：35 第1会場（ヴィラスイート）

座長：柳下 和慶

SL2 「The Future of Undersea and Hyperbaric Medicine in the US: Survey Results」

演者：John S Peters, FACHE（Undersea and Hyperbaric Medical Society, Executive Director）

### ■特別講演3

6月29日（土）10：05～10：35 第1会場（ヴィラスイート）

座長：四ノ宮成祥

SL3 「The History of Research Related Hyperbaric and Diving Medicine at University of Wisconsin-Madison」

演者：Aleksy Sobakin, DVM, PhD（University of Wisconsin-Madison）

### ■特別企画「新学会の展望」

6月28日（金）9：45～10：45 第1会場（ヴィラスイート）

座長：川 眞之

SP1-1 『新学会—日本高気圧潜水医学会—の展望』

演者：柳下 和慶（日本高気圧潜水医学会 理事）

SP1-2 『新学会の役割と今後の学術展望』

演者：四ノ宮成祥（日本高気圧潜水医学会 理事）

### ■イブニングセミナー

6月28日（金）17：50～18：30 第1会場（ヴィラスイート）

SP2 「中津蘭学のパイオニア精神と私の歩み」

演者：川 眞人（社会医療法人玄真堂 理事長）

---

**■会長講演**

6月29日(土) 11:35～12:05 第1会場(ヴィラスイート)

PL1「中津における高気圧・潜水医学のあゆみ」

演者：川畠 真之(社会医療法人玄真堂 川畠整形外科病院)

**■シンポジウム1**

潜水・潜函の安全管理

6月28日(金) 13:30～14:45 第1会場(ヴィラスイート)

座長：鈴木 信哉

小島 泰史

SY1-1「潜水事故の傾向」

野澤 徹(一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会(DAN JAPAN))

SY1-2「潜水後急性期めまいの診療フローチャート」

和田孝次郎(防衛医科大学校 脳神経外科学講座)

SY1-3「高気圧作業関連疾患の予防及び対処時に求められる産業医・専門医の関与」

鈴木 信哉(亀田総合病院)

SY1-4「海上自衛隊潜水医官の教育と育成」

三好 優香(海上自衛隊 潜水医学実験隊)

SY1-5「潜水業務における安全衛生管理の現状と課題」

望月 徹(東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座)

**■シンポジウム2 技術部会企画**

第1種装置複数台所有に伴うメリットデメリット

6月28日(金) 16:45～17:45 第1会場(ヴィラスイート)

座長：太田 雅文

灘吉 進也

SY2-1「3台運用施設」

横溝 伸也(飯塚病院 臨床工学部)

SY2-2「4台運用施設」

山田 小綸(戸畑共立病院 臨床工学科)

SY2-3「4台運用施設」

金井 克好(牧田総合病院 CE部)

SY2-4「6台運用施設」

小川 駿(札幌麻生脳神経外科病院 臨床工学科)

**■シンポジウム 3**

今後の診療報酬改定を見据えて

6月29日(土) 9:00～10:00 第1会場(ヴィラスイート)

座長：柳下 和慶  
阪本雄一郎

SY3-1 「診療報酬点数改定における点数増額と適応疾患拡大に向けて」

柳下 和慶 (保険情報委員会委員長・東京医科歯科大学病院 高気圧治療部)

SY3-2 「【データベース委員会】 HBO 施設アンケート調査と診療報酬改定への反映」

丹羽 康江 (東京医科歯科大学病院 高気圧治療部)

SY3-3 「診療報酬改定をめぐって」

大江与喜子 (樹徳会上ヶ原病院)

SY3-4 「佐賀大学高度救命救急センターにおける高気圧酸素療法」

阪本雄一郎 (佐賀大学 高度救命救急センター)

**■シンポジウム 4 技術部会企画**

高気圧酸素治療の今までと次世代からの提言

6月29日(土) 14:15～15:15 第1会場(ヴィラスイート)

座長：折原 和広  
金田 智子

SY4-1 「高気圧酸素治療に求められる看護師」

松田健太郎 (上ヶ原病院)

SY4-2 「30代の臨床工学技士が考える高気圧酸素治療の未来」

寺田 直正 (独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院 臨床工学部)

SY4-3 「これからの高気圧酸素治療を考える～エビデンス構築に向けたオペレーターの役割～」

桜沢 貴俊 (東京医科歯科大学病院 ME センター)

SY4-4 「未来に向けた安全対策の1提案」

廣谷 暢子 (亀田総合病院)

**■一般演題 OP1 基礎研究**

6月28日(金) 15:40～16:40 第1会場(ヴィラスイート)

座長：森松 嘉孝  
藤田 基

OP1-1 「高気圧酸素治療は骨折治癒過程早期に作用し、骨癒合を促進する」

小柳津卓哉 (東京医科歯科大学病院 高気圧治療部)

OP1-2 「動物頭部外傷CCIモデルにおける高気圧水素治療の効果」

大塚 陽平 (自衛隊中央病院 脳神経外科)

OP1-3 「気液界面での物質輸送を考慮した単一気泡運動の数値シミュレーション」

川島 久宜 (群馬大学)

OP1-4 「高圧容器を用いた減圧にともなう気泡運動」

新里 みふ (群馬大学大学院)

## OP1-5 「養殖場で yo-yo 潜水を行う職業性潜水士の生体マーカー評価」

森松 嘉孝（久留米大学医学部 環境医学講座）

## OP1-6 「マクロファージの炎症性応答に対する HBO の効果」

河野 圭将（独立行政法人地域医療機能推進機構 南海医療センター）

## OP1-7 「HBO の骨髄炎患者に対する治療効果の客観的指標の探索」

都留 雅史（九州医療科学大学 生命医科学部）

## ■一般演題 OP2 救急

6月28日（金）13：30～14：10 第2会場（アンジェロ）

座長：柳川 洋一  
三浦 邦久

## OP2-1 「内視鏡検査中に発症した空気塞栓症の1例」

清水 徹郎（南部徳洲会病院 高気圧治療部）

## OP2-2 「妊婦に対する高気圧酸素療法の現状」

柳川 洋一（順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科）

## OP2-3 「当院における CO 中毒症例の検討」

恩田 秀賢（日本医科大学付属病院 救命救急科）

## OP2-4 「急性一酸化炭素中毒時の血中一酸化炭素ヘモグロビンによる評価について」

大橋 正樹（医療法人鉄蕉会亀田総合病院 救命救急科）

## OP2-5 「雪崩による完全埋没後に右肺優位の肺水腫を呈し、浸漬性肺水腫類の病態を疑った2例」

杉本 龍（社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 救命救急センター）

## ■一般演題 OP3 スポーツ外傷

6月28日（金）15：55～16：35 第2会場（アンジェロ）

座長：笹原 潤  
星野 傑

## OP3-1 「当院におけるプロサッカーチームに対する高気圧酸素療法の現状」

平畑 佑輔（帝京大学スポーツ医科学センター）

## OP3-2 「当院におけるスポーツ外傷に対する高気圧酸素治療」

星野 傑（東京医科歯科大学病院 高気圧治療部）

## OP3-3 「関節損傷を伴うスポーツ外傷に高気圧酸素治療を行い早期にスポーツ復帰を果たした4例」

前原 博樹（琉球大学病院 高気圧酸素治療部）

## OP3-4 「脳振盪に対する高気圧酸素治療の安全性について」

笹原 潤（帝京大学スポーツ医科学クリニック）

## OP3-5 「スポーツ専用高気圧酸素治療の現状と有害事象への対応」

梅木 秀一（帝京大学スポーツ医科学クリニック）

---

**■一般演題 OP4 減圧症・潜水医学**

6月28日(金) 16:40～17:30 第2会場(アンジェロ)

座長: 清水 徹郎  
        玉木 英樹

## OP4-1 「広域航空搬送を要した脳型減圧症の1例」

清水 徹郎(南部徳洲会病院)

## OP4-2 「人工呼吸管理下の再圧治療」

石山 純三(静岡済生会総合病院 脳神経外科)

## OP4-3 「ニューマチックケーソン工法における高気圧空間からの退避装置の開発」

福田 純平(オリエンタル白石株式会社)

## OP4-4 「潜水士のCO中毒防止対策(吸入気体のCO濃度測定)」

錦織 秀治(久留米大学医学部 環境医学講座)

## OP4-5 「飽和潜水訓練における感染予防対策」

杉浦 崇夫(海上自衛隊 潜水医学実験隊)

## OP4-6 「我が国が植民地時代の大韓民国に伝承した送気式潜水漁の歴史と今」

森松 嘉孝(久留米大学 環境医学講座)

**■一般演題 OP5 高気圧酸素治療の臨床①**

6月29日(土) 10:40～11:30 第1会場(ヴィラスイート)

座長: 土居 浩  
        陣上 直人

## OP5-1 「遅発性低酸素白質脳症の回復過程を示唆するもじもじ徴候(fidgiting)」

陣上 直人(京都大学大学院医学研究科 初期診療・救急医学)

## OP5-2 「悪性消化管狭窄に対するHBOの効果の検討」

室屋 大輔(戸畑共立病院)

## OP5-3 「長期経過を追えた術後高気圧酸素治療を併用した腎膿瘍の検討」

柳田 和己(江東病院 泌尿器科)

## OP5-4 「未就学児に対する高気圧酸素治療における当院の現状と工夫について」

小野寺慧洲(北海道大学病院 麻酔科)

## OP5-5 「中枢性神経感染症に対する高気圧酸素治療(HBO)の検討」

土居 浩(牧田総合病院 脳神経外科)

## OP5-6 「高気圧治療と感染に関する一考察 その3」

吉田 泰行(威風会栗山中央病院 耳鼻咽喉科)

**■一般演題 OP6 高気圧酸素治療の臨床②**

6月29日(土) 13:15～14:05 第1会場(ヴィラスイート)

座長：高木 元  
原田 正公

OP6-1「骨接合術後より発症した上腕骨慢性骨髓炎に対して高気圧酸素療法を用いた治療経験」

仁丹 克則(医療法人徳洲会 松原徳洲会病院)

OP6-2「糖尿病足病変の手術症例に対する高気圧酸素治療において四肢切断に影響を及ぼす要因」

野田慎之介(社会医療法人令和会 熊本リハビリテーション病院 臨床工学部臨床工学科)

OP6-3「血液透析患者に対し高気圧酸素療法、レオカーナを併用し足潰瘍治療を行った一例」

得能 香菜(大宮中央総合病院 形成外科)

OP6-4「当院の過去3年間における下肢末梢循環障害に対する高気圧酸素治療の現状」

菅原 元(豊田厚生病院外科)

OP6-5「コレステリン結晶塞栓症に対して末梢血管治療と高気圧酸素治療を行った1症例」

小竹 亮輔(地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 検査技術・臨床工  
学室)

OP6-6「凍傷に対し高気圧酸素療法を用いた1症例」

野堀 耕佑(公立陶生病院 臨床工学部)

**■一般演題 OP7 治療装置・運用**

6月29日(土) 9:00～10:00 第2会場(アンジェロ)

座長：堂籠 博  
濱田 倫朗

OP7-1「高気圧酸素治療業務導入を経験して」

清水 啓雄(社会医療法人北楡会 札幌北楡病院)

OP7-2「当院における高気圧酸素治療を導入に至る準備状況」

福澤梨香子(新古賀病院 臨床工学課)

OP7-3「高気圧酸素治療装置の更新に関する報告」

後藤 幸弘(IMSグループ横浜新都市脳神経外科病院 臨床工学科)

OP7-4「当院における高気圧酸素治療の導入後約10年間の現状と課題」

齋藤 友孝(地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 検査技術・臨床工  
学室)

OP7-5「アンケート調査から見える高気圧酸素療法の有効性」

亀山沙矢香(琉球大学病院 看護部)

OP7-6「高気圧酸素療法導入時の看護師の役割」

小堀 達哉(大宮中央総合病院 看護部)

OP7-7「持ち込み禁止品を持ち込んだ一事例」

安藤 誠(社会医療法人北楡会 札幌北楡病院)

---

**■一般演題 OP8 教育・その他**

6月29日(土) 10:40～11:30 第2会場(アンジェ口)

座長：中島 正一  
右田 平八

## OP8-1 「当院における高気圧酸素療法の教育体制」

西山 和芳 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室)

## OP8-2 「当院で初めて手動操作訓練を実施して」

冠崎 大毅 (医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 臨床工学科)

## OP8-3 「当院における高気圧酸素治療教育に対する取り組み」

南谷 克明 (旭川医科大学病院 診療技術部 臨床工学技術部門)

## OP8-4 「高気圧酸素治療室での患者対応力向上に向けた取り組み」

新家 和樹 (医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院)

## OP8-5 「突発性難聴患者に対するコミュニケーションツール活用の一報」

葛西 千春 (亀田総合病院 ME 室)

## OP8-6 「第1種高気圧酸素治療装置に持込み可能な外用薬～フローチャートの検討～」

甲斐雄多郎 (社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科)

**■一般演題 OP9 管理・運用**

6月29日(土) 13:15～14:05 第2会場(アンジェ口)

座長：高倉 照彦  
南谷 克明

## OP9-1 「COVID-19 を経ての高気圧酸素治療室における感染対策」

向畑 恭子 (医療法人徳洲会 南部徳洲会病院 臨床工学部)

## OP9-2 「第1種高気圧酸素治療装置の換気について」

増田 徹 (社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科)

## OP9-3 「当院における高気圧酸素治療を中止、中断した症例の検討」

土手 智敬 (済生会松山病院 CE 部)

## OP9-4 「耳抜き不良による治療の中止を防ぐための取り組み」

谷川 祐樹 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室)

## OP9-5 「気管チューブのカフ内への水封方法に関する検討」

桜沢 貴俊 (東京医科歯科大学病院 ME センター)

## OP9-6 「高気圧環境下での気管チューブ管理におけるカフ圧管理方法とカフ形状の影響」

出牛 雅也 (東京医科歯科大学病院 ME センター)